

## ピコプレップ配合内用剤

### 【この薬は？】

販売名	ピコプレップ配合内用剤 Picoprep Combination Powder
一般名	ピコスルファートナトリウム水和物／酸化マグネシウム／無水クエン酸 Sodium picosulfate hydrate／Magnesium oxide／Anhydrous citric acid
含有量 (1包中)	ピコスルファートナトリウム水和物 10mg／酸化マグネシウム 3.5g／ 無水クエン酸 12g

### 患者向医薬品ガイドについて

**患者向医薬品ガイド**は、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」  
<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

### 【この薬の効果は？】

- ・この薬は、経口腸管洗浄剤と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・この薬は、水に溶かして飲み、続けて透明な飲み物を飲むことで、腸管内容物を排泄（はいせつ）させ大腸内視鏡検査及び大腸手術をしやすくします。
- ・次の目的で処方されます。

#### 大腸内視鏡検査及び大腸手術時の前処置における腸管内容物の排除

- ・この薬は、指示どおりに飲むことが重要です。

### 【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

- この薬の使用により、腸の中の圧力が上昇し、腸管穿孔（ちょうかんせんこう：腸に穴があく）を起こすことがあるため、排便や腹痛などの状況を確認しながら慎重に使用します。腹痛などの症状があらわれた場合には飲むのをやめ、ただちに医師に連絡してください。特に、腸管狭窄（ちょうかんきょうさく：腸が

狭くなって、食べたものが通りにくくなった状態)、がんこな便秘、腸管憩室(ちょうかんけいしつ：腸に袋状のくぼみができた状態)のある人では注意が必要です。【この薬を使う前に、確認すべきことは?】、【この薬の使い方は?】、【この薬の使用中に気をつけなければならないことは?】に書かれていることに特に注意してください。

- 高齢の人、腎機能障害や心機能障害などの電解質異常のリスクのある人では、低ナトリウム血症又は低カリウム血症が起こるおそれがあります。電解質異常のリスクのある人がこの薬を飲む場合には、この薬を飲む前に血清電解質の検査を実施することがあります。低ナトリウム血症又は低カリウム血症の兆候又は症状が認められた場合には、適切な処置が行われます。なお、体液の喪失を補う目的で水のみを摂取すると、電解質異常を起こすおそれがあるので注意してください。
- 自宅でこの薬を飲む場合には、患者及びその家族の方は次の点について、十分理解できるまで説明を受けてください。
  - ・ 日常の排便状況を確認するとともに、この薬を飲む前日、あるいは飲む前に通常程度の排便があったことを確認してください。排便がない場合は飲む前に医師に相談してください。
  - ・ 副作用があらわれた場合に、対応が困難になる場合があるので、一人では飲まないでください。
  - ・ 悪心(吐き気)・嘔吐(おうと)、腹痛等の消化器症状やアナフィラキシー反応、過敏症、発疹(ほっしん)等のアレルギー症状等の本剤の副作用について事前に説明を受け、このような症状があらわれた場合には飲むのをやめ、ただちに受診してください。また、飲んだ後についても同様の症状があらわれた場合にはただちに受診してください。
  - ・ 電解質異常を起こすおそれがあるため、水のみを摂取しないでください。
- この薬による腸管洗浄が飲んだ薬の吸収を妨げる可能性があるため、他の薬を使用している場合は、その薬の使用時間について医師または薬剤師に相談してください。
- 誤嚥(ごえん：水などを誤って気道内に吸い込んでしまうこと)により、呼吸困難、肺炎を起こすことがあるので、誤嚥を起こすおそれのある人(高齢の人、嚥下が困難な人など)がこの薬を飲む際には注意してください。
- 糖尿病の薬を使用している人は、検査終了後の初めての食事後に糖尿病の薬を使用します。
- 次の人は、この薬を使うことができません。
  - ・ 過去にピコプレップ配合内用剤に含まれる成分で、過敏な反応を経験したことがある人
  - ・ 消化管閉塞(胃や腸が詰まった状態)、腸管穿孔のある人またはその疑いのある人
  - ・ 中毒性巨大結腸症(腸が異常に大きくなった状態)の人
  - ・ 急性腹症(急にあらわれる激しい腹痛)の疑いのある人
  - ・ 腎臓に重度の障害のある人
- 次の人は、この薬を慎重に使う必要があります。使い始める前に医師または薬剤師に伝えてください。
  - ・ うっ血性心不全や心臓機能障害のある人

- ・ 軽度又は中等度の腎機能障害のある人
  - ・ 高マグネシウム血症の人
  - ・ 過去に腹部の外科手術を受けた人
  - ・ 腸管狭窄のある人やがんこな便秘のある人
  - ・ 腸管憩室のある人
  - ・ 現在、重い腸炎のある人
  - ・ 高齢の人
  - ・ 水などを誤って気道内に吸い込みやすい人
- この薬には、併用に注意すべき薬があります。他の薬を飲んでいる場合や、新たに他の薬を飲む場合は、必ず医師または薬剤師に相談して下さい。
  - 妊婦または妊娠している可能性のある人は、医師に相談して下さい。
  - 他の医療機関を受診する場合や薬局で他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲む予定であることを医師または薬剤師に伝えてください。

## 【この薬の使い方は？】

### ●服用量および服用回数

- ・ 通常、成人は1回1包を専用のカップを用いて水150mLに溶かして飲みます。
- ・ この薬を飲む回数は、検査または手術前に2回です。
- ・ この薬を飲む時間は、医師の指示に従ってください。

### ●服用方法

この薬を飲む方法には次の2つの方法があります。医師の指示に従って服用してください。大腸内視鏡検査または大腸手術が午後に行われる場合は、前日と当日に分けて2回服用します。

#### 【大腸内視鏡検査または大腸手術の前日と当日に分けて2回服用する場合】

- ・ 検査または手術の前日は低残渣（ざんさ）食、当日は透明な飲料のみとし、この薬は検査または手術の前日の夜と当日の朝（検査または手術の4～9時間前）の2回飲みます。
- ・ 1回目の服用：大腸内視鏡検査または大腸手術の前日の夕食後に、この薬1包を水150mLに溶かして飲みます。続けて1回250mLの**透明な飲料**（お茶やソフトドリンクなど）を数時間かけて最低5回飲みます。
- ・ 2回目の服用：大腸内視鏡検査または大腸手術の当日の朝（検査または手術の4～9時間前）に、この薬1包を水150mLに溶かして飲みます。続けて1回250mLの**透明な飲料**を検査または手術の2時間前までに最低3回飲みます。

#### 【大腸内視鏡検査または大腸手術の前日に2回服用する場合】

- ・ 1回目の服用：大腸内視鏡検査または大腸手術の前日の夕食後に、この薬1包を溶かした液150mLを飲み、続けて1回250mLの**透明な飲料**（お茶やソフトドリンクなど）を数時間かけて最低5回飲みます。
- ・ 2回目の服用：1回目の薬を飲み終えてから約6時間後の夜に、この薬1包を溶かした液150mLを飲み、続けて1回250mLの**透明な飲料**を検査または手術の2時間前までに最低3回飲みます。

### [薬を溶かす時の注意点]

- ・ この薬1包を約150mLの水に入れ、2～3分間よくかき混ぜて溶かしてから飲んでください。
- ・ この薬を溶かすときに発熱するため、冷たい水に溶かしてください。溶かした液が熱くなった場合には、十分に冷ましてから飲んでください。
- ・ この薬は水以外のお茶などで溶かさないでください。また、この薬を溶かした液に砂糖などの他の成分を加えないでください。

### [薬を飲む時、飲んでいる時の注意点]

- ・ 電解質異常を起こすおそれがあるため、水のみでの飲用は避け、総飲量の半量以上はお茶やソフトドリンクなどの他の透明な飲料も飲んでください。
- ・ 脱水を避けるため、のどがかわいたときには服用量に定められた水分摂取のほか、透明な飲料を飲んでください。

### [その他の注意点]

- ・ 開封後は速やかに使用してください。また、この薬の未使用の粉末や溶かした液は破棄してください。

### ●飲み忘れた場合の対応

指定された時間に飲み忘れた場合は、医師に相談してください。

### ●多く使用した時（過量使用時）の対応

激しい下痢、重篤な電解質異常が発現するおそれがあります。過量に服用してしまった場合には症状に注意し、異常を感じたら、医師または薬剤師に相談してください。

## 【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・ 腸管穿孔、腸閉塞、虚血性大腸炎及び高マグネシウム血症等を起こすことがあります。この薬を飲んで排便があった後も腹痛、嘔吐が継続する場合には、腹部の診察や画像検査（単純X線、超音波、CT等）を行い、腸管穿孔などがないか確認することがあります。
- ・ 排便に伴う腸管内圧の変動により、めまい、ふらつき、一過性の血圧低下などがおこることがあるので、十分に注意してください。

## 副作用は？

特にご注意ください重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用が発現する場合、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような症状があらわれた場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

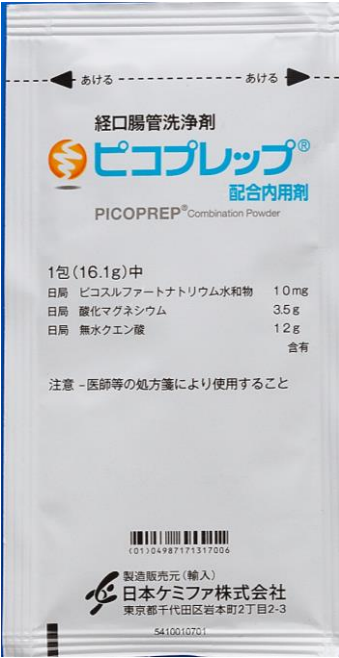
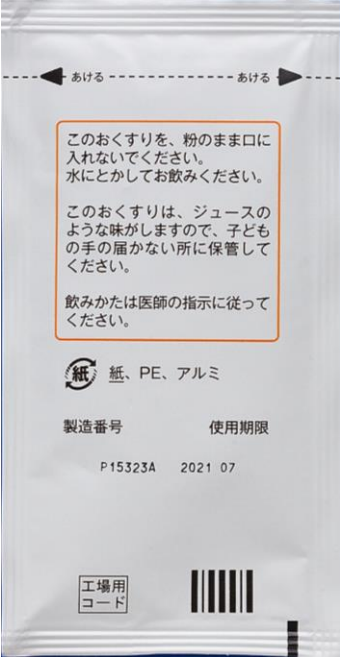
重大な副作用	主な自覚症状
アナフィラキシー	しゃがれ声、眼と口唇のまわりのはれ、発疹、判断力の低下、動悸（どうき）、息切れ、息苦しい、体がだるい、考えがまとまらない、ほてり、意識の低下、ふらつき、顔が青ざめる、寒気
腸管穿孔 ちょうかんせんこう	吐き気、嘔吐、激しい腹痛
腸閉塞 ちょうへいそく	嘔吐、排便・排ガスの停止、激しい下腹部痛（疝痛（せんつう））、むかむかする
鼠径ヘルニア嵌頓 そけいヘルニアかんとん	腹痛、嘔吐、吐き気
虚血性大腸炎 きょけつせいだいちょうえん	血が混ざった便、嘔吐、急激な腹痛、むかむかする、吐き気、発熱
高マグネシウム血症 こうマグネシウムけっしょう	息苦しい、意識障害、不整脈（ふせいみやく）、嘔吐、吐き気、筋力の低下、傾眠（けいみん）、血圧低下、脈が弱くなる、皮膚が赤くなる
低ナトリウム血症 ていナトリウムけっしょう	体がだるい、脱力、意識障害、悪心（おしん）、嘔吐、けいれん
低カリウム血症 ていカリウムけっしょう	脱力感、意識がうすれる、考えがまとまらない、口渇、息苦しい、手足のまひ、筋力の低下、判断力の低下

以上の自覚症状を副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	体がだるい、ふらつき、発熱、けいれん、寒気、脱力、筋力の低下
頭部	めまい、頭痛、考えがまとまらない、意識の低下、意識障害、傾眠
顔面	ほてり、顔が青ざめる
眼	眼のまわりのはれ
口や喉	しゃがれ声、口唇のまわりのはれ、吐き気、嘔吐、口渇
胸部	動悸、息切れ、息苦しい、吐き気、むかむかする、血圧低下、脈が弱くなる
腹部	吐き気、嘔吐、激しい下腹部痛（疝痛）、むかむかする、急激な腹痛、腹痛
手・足	手足のまひ
筋肉	筋力の低下
皮膚	発疹、皮膚が赤くなる

部位	自覚症状
便	排便・排ガスの停止、血が混ざった便
その他	判断力の低下

## 【この薬の形は？】

形状	散剤
色	白色
性状	白色の結晶性粉末で、わずかにオレンジのにおいがある
溶かした液の性状	わずかに白濁した水溶液
製剤の形状	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>表面</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>裏面</p> </div> </div>

## 【この薬に含まれているのは？】

有効成分	ピコスルファートナトリウム水和物、酸化マグネシウム、無水クエン酸
添加物	炭酸水素カリウム、サッカリンナトリウム水和物、オレンジフレーバー（香料、アラビアゴム末、乳糖水和物、アスコルビン酸、ブチルヒドロキシアニソール）

## 【その他】

### ●この薬の保管方法は？

- ・この薬は室温（1～30℃）で、湿気を避けて保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

### ●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、廃棄してください。

## 【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：日本ケミファ株式会社(<http://www.chemiphar.co.jp/>)

安全管理部 くすり相談室

電話：0120-47-9321 03-3863-1225

FAX：03-3861-9567

受付時間：8時45分～17時30分

(土日、祝祭日および弊社休業日を除く)

チェックリスト

〔大腸内視鏡検査または大腸手術の前日と当日に分けて2回投与する場合〕

1回目 検査前日の夕食後		便の状態(あてはまるものに○を記入してください)				
		排便なし	固形状 	下痢状 	カスがある 	透明 
 ピコプレップ 1杯	時 分 <input type="checkbox"/>					
 透明な飲みもの1杯目	時 分 <input type="checkbox"/>					
 2杯目	時 分 <input type="checkbox"/>					
 3杯目	時 分 <input type="checkbox"/>					
 4杯目	時 分 <input type="checkbox"/>					
 5杯目	時 分 <input type="checkbox"/>					
 透明な飲みもの追加	時 分 <input type="checkbox"/>					
 透明な飲みもの追加	時 分 <input type="checkbox"/>					

2回目 検査当日の朝		便の状態(あてはまるものに○を記入してください)				
		排便なし	固形状 	下痢状 	カスがある 	透明 
 ピコプレップ 1杯	時 分 <input type="checkbox"/>					
 透明な飲みもの1杯目	時 分 <input type="checkbox"/>					
 2杯目	時 分 <input type="checkbox"/>					
 3杯目	時 分 <input type="checkbox"/>					
 透明な飲みもの追加	時 分 <input type="checkbox"/>					
 透明な飲みもの追加	時 分 <input type="checkbox"/>					



チェックリスト

〔大腸内視鏡検査または大腸手術の前日に2回投与する場合〕

1回目 検査前日の夕食後		便の状態(あてはまるものに○を記入してください)				
		排便なし	固形状 	下痢状 	カスがある 	透明 
 ピコブレップ 1杯	時 分 <input type="checkbox"/>					
 透明な飲みもの1杯目	時 分 <input type="checkbox"/>					
 2杯目	時 分 <input type="checkbox"/>					
 3杯目	時 分 <input type="checkbox"/>					
 4杯目	時 分 <input type="checkbox"/>					
 5杯目	時 分 <input type="checkbox"/>					
 追加	時 分 <input type="checkbox"/>					
 追加	時 分 <input type="checkbox"/>					

2回目 検査前日の夜		便の状態(あてはまるものに○を記入してください)				
		排便なし	固形状 	下痢状 	カスがある 	透明 
 ピコブレップ 1杯	時 分 <input type="checkbox"/>					
 透明な飲みもの1杯目	時 分 <input type="checkbox"/>					
 2杯目	時 分 <input type="checkbox"/>					
 3杯目	時 分 <input type="checkbox"/>					
 追加	時 分 <input type="checkbox"/>					
 追加	時 分 <input type="checkbox"/>					